

Synopsys Optical Solutions Group は、最新のオペレーティングシステムで当社の光学ソフトウェアをサポートし、バグ修正を提供するための努力の一環として現在、ライセンスドングルを Long Host ID に変換しています。Short Host ID は 80 から始まり、5 桁の数字またはアルファベットで構成されています（例：80-12345）。新しい Long Host ID は 80 から始まり、その後 15 桁の数字またはアルファベットで構成されています（例：80-*123456789012345）。

現在、当社はお客様が使用中ドングルの Long Host ID を収集しており、2022 年 3 月までにシステムを変更いたします。これにより、お客様は 2022 年前半にリリースが予定されている新バージョンの CODE V と LightTools を使用することができます。

お客様が新しいライセンスを受け取った際、お客様はご自身のライセンスが以前の Short Host ID とは異なる新しい Host ID（Long Host ID）を使用していることが判ります。尚、新しいライセンスについても、以前のライセンスドングルと同じ方法で使用頂けます。

ライセンスの Host-ID がわからない場合は、CODE V と LightTools に付属の GetHostID ユーティリティを使用してライセンスファイルの Host ID を確認してください。

右記の例に示す GetHostID ウィンドウには、図の赤い線で示されるように、PC に接続されている既存ドングルの Short Host ID と新しい Long Host ID が並んで表示されます。

この Host ID 移行に伴うライセンスファイルの取得方法、インストール方法についてご不明な点がございましたら、各地域のサポートスタッフまでお問い合わせください。

[お問い合わせ窓口（日本）] osg_sales_japan@synopsys.com

以上、ご高配をお願い申し上げます。

Synopsys Support Team

